



東北大学流体科学研究所 JAXA総合技術研究本部 包括的研究協力協定合同会議資料

共同研究テーマの紹介と 今後の進め方

平16.6.17

東北大学流体科学研究所 大林 茂 obayashi@ieee.org

OUTLINE • 日本航空宇宙ルネッサンス • 過去および現在の共同研究 • 期待される研究成果 • 今後の進め方

日本航空宇宙のルネッサンスを目指す 東北大学流体科学研究所と JAXA総合技術研究本部との 包括的研究協力協定

アジアの科学技術先進国たる日本の航空宇宙産業再生は必須

- 経済のグローバル化とアジア市場の拡大
- 中国の工業化と日本の産業空洞化
- •日本の航空輸送実績は世界2位
- 地球温暖化の危険



日本発の新しい 航空宇宙輸送 システムの提案



基礎科学技術の提供・ 大型設備利用・プロジェ クト参加・学生派遣

研究交流

産学官連携・萌芽的研究・幅広い科学技術分野との交流・社会活動の提携



過去および現在の共同研究

角田関連

- 村井等名誉教授·大場利三郎名誉教授 キャビテーションの研究 昭和45年 ~平成6年
- 高山和喜名誉教授 衝撃波応用の研究 平成元年~15年
- 新岡嵩名誉教授 プラズマ保炎の研究 平成元年~15年
- 小林秀昭教授 半導体レーザを用いた超音速燃焼計測の研究 平成12年~ 13年
- 上條謙二郎元教授 ロケットポンプインデューサの研究 平成12年~15年
- 井小萩利明教授(所長)·徳増崇講師 再使用型ターボポンプの研究 平成15 年~現在
- 佐宗章弘教授 ビームエネルギー推進に関する研究 平成14年~現在

調布関連

- 小濱泰昭教授 境界層の研究·新型航空機の研究 昭和62年~現在
- 樋口博元教授 磁気支持風洞天秤を用いた研究 平成11年~現在(シラキュース大にて継続中)
- ◆ 大林茂教授 高速ネットワークを用いた統合シミュレーションの研究 平成12 年~現在



期待される研究成果

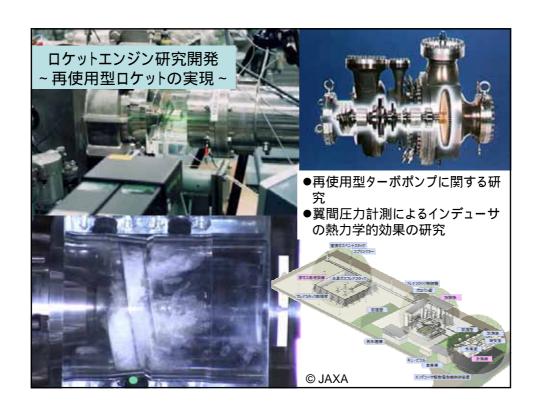
宇宙関連

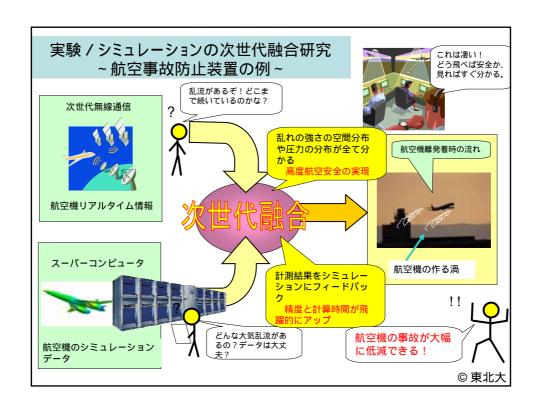
- ●将来宇宙輸送システムシミュレーション
- ●再使用型ロケットエンジン研究開発

航空関連

- ●次世代融合研究による航空安全の研究
- ●将来型航空機研究開発









今後の進め方 1/2

- 交流事務局の設置
 - JAXA·調布 高木
 - JAXA·角田 (検討中)
 - 流体科学研究所 大林
- 定期交流会
 - 4半期ごとの進行状況確認
 - 成果報告会(年1回3月実施)
 - COEサマースクール(年1回7月実施)

今後の進め方 2/2

- 研究集会の共同開催·招待
 - JAXA·航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム 2004 6月24~25日
 - 流体研·AFI/TFI-2004 : Fourth International Symposium on Advanced Fluid Information and Transdisciplinary Fluid Integration 11月11~12日
 - 他
- 研究成果の取り扱い
 - 出版物の交換
 - 共同研究については今後事務局で協議